

令和5年度 第3回沖縄県がん診療連携協議会 小児・AYA部会 議事要旨

日 時：令和5年10月16日（月） 14：00～16：00

場 所：WEB会議

構 成 員：19名

出 席 者：12名

比嘉猛(南部医療センター・こども医療センター小児科)、屋宜孟(南部医療センター・こども医療センター小児血液・腫瘍内科)、山本真充(南部医療センター・こども医療センター小児看護専門看護師)、中里哲郎(南部医療センター・こども医療センター血液・腫瘍内科)、岩崎政志(森川特別支援学校)、金城敦子(がんの子どもを守る会 沖縄支部)、徳元亮太(沖縄がん教育サポートセンター)、外間早紀子(沖縄県保健医療部健康長寿課)、浜田聡(琉大病院小児科)、銘苺桂子(琉大病院産婦人科)、森島聡子(琉大病院第二内科)、増田昌人(琉大病院がんセンター)

欠 席：7名

大畑尚子(中部病院血液・産科)、伊良波史朗(南部医療センター・こども医療センター放射線科)、宮平有希子(がんの子どもを守る会 沖縄支部)、比嘉泉(琉大病院看護師)、金城正樹(沖縄県教育庁保健体育課)、崎間恒哉(沖縄県教育庁県立学校教育課)、當銘保則(琉大病院整形外科)

陪 席 者：4名

岸本こずえ(沖縄県教育庁保健体育課)
有賀 拓郎(琉大病院 診療情報管理センター)
比嘉 優花(琉大病院 がんセンター)
石川 千穂(琉大病院 がんセンター)

【報告事項】

1. 令和5年度 第2回小児・AYA部会 議事要旨(7月19日)

浜田委員より、資料1に基づき説明があり、承認された。

2. 令和5年度 第1回妊孕性温存療法WG 議事要旨(9月13日)

浜田委員より、資料2に基づき説明があり、承認された。

3. 小児・AYA部会 委員一覧

今回から、沖縄がん教育サポートセンター代表の徳元亮太さんが委員に加わり、自己紹介があった。

4. 「妊孕性温存療法」と「がん治療後の生殖医療」WG 委員一覧

資料4の通り、報告された。友愛医療センターから野原委員が新たに加わった。

5. 妊孕性温存療法について

(1) 妊孕性温存療法研修会について

資料 5-(1)の通り、紙面にて研修会が開催された施設が報告された。

(2) 県の助成について

資料 5-(2)に基づき、外間委員より 9 月時点での助成実績が報告された。

(3) 琉大の実績について

資料 5-(3)の通り、紙面にて報告された。

(4) がん治療施設について

資料 5-(4)の通り、紙面にて報告された。研修会を修了した施設として、新たに、ハートライフ病院と南部医療センター・こども医療センターが「がん治療施設」一覧に加わった。

6. 第 4 次沖縄県がん対策推進計画（協議会案）について

資料 6 に基づき、増田委員より、第 4 次沖縄県がん対策推進計画（協議会案）を、県の方へ手交したことが報告された。

7. 『小児がん経験者のための健康管理応援ガイド』の取り扱いについて

8. 『がんと告知された小児・AYA 世代の方がまず始めに手に取るパンフレット』の取り扱いについて

資料 7 に基づき、事務局より、上記ガイド及びパンフレットを、県内各施設に発送したことが報告された。

9. AYA 世代がん患者のためのサポートブック等の紹介

資料 10(当日資料)に基づき、増田委員より、AYA 世代がん患者のためのサポートブック各種について紹介され、活用が進められた。

10. AYA サポートチーム活動の手引き及びスクリーニングシートについて

資料 11(当日資料)に基づき、増田委員より、AYA サポートチーム活動の手引きについて紹介された。拠点病院等は、AYA のサポートチームを構築することが努力目標であるとのことだった。

【協議事項】

1. 今年度の部会活動計画について

資料 8(当日資料)に提示されている、小児領域 7 つ、AYA 世代領域 7 つの初期アウトカムを達成するために、部会として具体的にどのようなことを行うべきかが協議された。各領域、以下について、事務局の方で具体的な施策シートに落とし込み、11 月中に委員へ示し、次回部会で審議することとなった。

【小児領域】

①小児がん患者及びその家族に対して、十分な相談支援を提供する

②小児がん患者に対して、晩期合併症の検索も含めて、長期フォローアップを行う

【AYA 世代領域】

- ①AYA 世代のがん患者に対して、最新の知見に基づく、臨床試験や治験も含めての最適な治療を、タイムリーで質が高く、安全に実施する
- ②AYA 世代のがん患者に対して、治療と並行した学業や就労の継続、治療終了後の進学や就職に対する支援を行う
- ③子供がいる AYA 世代のがん患者に対して、その子供に対する支援を行う

2. アピアランス支援モデル事業について

資料 9 に基づき、増田委員より進捗状況が報告された。

3. 『おきなわ 小児がん相談支援マニュアル』の改訂について

資料 12(当日資料)に基づき、増田委員より改めて意見が求められた。最終的に、がんサポートハンドブックに掲載する予定の情報を削り、空けることができた枠に小児に関する情報を載せることとなった。

4. 次回開催

次回日程は未定。事務局より日程調整を依頼する。

以上